

事業所名

宙児童デイサービス

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

20 日

法人（事業所）理念		十人十色、誰もがこの街でかがやくために						
支援方針		子どもが安心して過ごせるような環境づくりを行う。おやつや活動を子ども自身で選ぶことにより、楽しみの中で選んで決める、気持ちを伝える力の向上を目指す。活動を通して、選択する時の幅が広がるよう経験を積めるよう支援する。一人ひとりが年齢やできることに応じた役割を持ってもらい、社会性の向上や、成功体験を通して自己肯定感の向上を目指す。						
営業時間		平日 学校休日	13 10 時	00 00 分から	17 16 時	40 10 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人 支援	健康・生活	スケジュール表を用いて、活動を始める前に1日の予定を確認する。予定の確認をすることで、子どもが見通しを持ち安心して過ごせるよう支援を行う。視覚支援(イラスト付き手順書等)を活用して、身の回り整理整頓、食事、衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。						
	運動・感覚	個別性にあわせて屋内外でできる多様な運動(ドッチボール、的当て、トランポリン等)を提供し、身体機能の向上や感覚統合能力の向上を目指す。感覚過敏・感覚鈍麻のある児童に対し、ヘッドホンの提供や個別で過ごせるスペースを設ける等の環境調整を行う。						
	認知・行動	粘土、スライムによる活動で物質の変化や感覚あそびに加え、数的概念を学ぶ活動(ドミノを並べいくつ並べたか数える等)やルールのあるあそびを取り入れ、認知の発達を支援する。スケジュール表を用いて活動前後に時間の流れを確認することで、時間の認識を深める。好ましくない行動に対しては、ABC分析などの手法を活用し、行動を起こす前に児童が望ましい行動を取れるような環境調整を行う						
	言語 コミュニケーション	スケジュール表、絵カード、ジェスチャー等使い、個々の特性に合わせたコミュニケーション手段を提供し、適切な表現方法を獲得できるよう支援する。子どもの「嬉しい」「嫌だ」などの感情を言葉やジェスチャーで表現し、自分の気持ちを表現する手段を獲得できるよう支援する。音声模倣や単語模倣を通じて言語表現を促す。						
	人間関係 社会性	複数で一緒に活動を行う場合、活動内容やルールの確認等相手との意思疎通を通して、人間関係の構築方法や、協調性、社会性の向上を目指す。パソコンを使用した活動等、順番を待つ練習を順番表とタイマー用いて行う。トラブルや葛藤が生じた際には、スタッフが仲立ちし、解決方法を共に考える機会を設ける一人ひとりが年齢やできることに応じた役割(例えば、活動時間の終了をお知らせする等)を担うことで、社会性の向上を図る。						
家族支援		電話やLINEを活用し、保護者への報告、連絡、相談を行う。保護者の就労やレスパイトケアのため、利用時間や送迎時間の相談に柔軟に対応しつつ家庭内での負担軽減を図る。			移行支援		卒業後の進路先への情報提供を行う。	
地域支援・地域連携		学校や子ども応援委員会と情報の共有・情報の提供を行う。			職員の質の向上		職員の質の向上のため、研修の案内をして、研修を受ける機会を設けている。子どもへの対応について支援コンサルを受け、よりよい支援が行えるよう支援の方向性の確認や、振り返りを行っている。	
主な行事等		施設行事として、8月に納涼会を開催。ご家族や地域の方にも参加いただける行事で、施設内だけでなく地域の方とも交流できる機会となる。						